

◆公共交通

養老鉄道養老線は、今後も沿線7市町で協力して支援を行うとともに、養老線交通圏地域公共交通網形成計画に基づき、パークアンドライド用駐車場整備などの利用促進施策に取り組みます。また、町域公共交通網形成計画の策定により、現状の公共交通の再検証を実施し、町独自の公共交通網を構築することで、住み良いまちづくりを指します。

◆道路網

6月に開通を予定している名神高速道路の養老S Aスマートインターチェンジについて、開通にあわせ、開通式典などの開催も予定しています。また、東海環状自動車道については、引き続き養老インターチェンジ以南の早期開通について強く要望するとともに、道の駅整備についても推進します。

町道については、町民生活を

支える社会基盤として、適切な整備と維持管理を行い、安全で快適な通行空間の確保を図ります。



養老インターチェンジが開通しました

◆市街地・集落環境

平成32年度に予定されている都市計画区域マスタープランの改定に向けて、コンパクトで便利な市街地の形成を目指した町都市計画マスタープランの見直しを行い、活力があるまちづくりを進めます。

◆上下水道

西部簡易水道区域の上水道統合に関する事業を開始します。また、下水道から合併処理浄化槽への方針転換に伴い、合併処理浄化槽のさらなる普及促進のため、補助金の拡充などを検討します。

◆農林業

意欲ある農業者の6次産業化の取組みの支援に着手するとともに、次代を担う農業者に対し就農直後の経営の安定化を図るための支援を継続します。また、多面的機能支払交付金事業について、新たな取組組織への活動支援をはじめ、水路や農道などの基礎的な保全活動の促進を図ります。

土地改良事業については、土地改良区の合併に向けた取り組みや合理化協議を進めます。食肉事業センターについては、新施設の建設促進に向けて関係機関との協議を進め、事業主体の決定を見据えて候補地の取得に対応できるよう取り組みます。

◆商工業

現在19品目ある特産ブランド認証品などの町の特産品を全国に向けPRしていくことで、町内事業者の育成、産業の活性化に取り組みます。

企業立地の促進については、養老インターチェンジ開通による首都圏、大都市圏へのアクセスの向上など、本町の利点をPRしていくとともに、先般拡充した工場等設置奨励金や地域外来投資促進法基本計画を最大限活用します。

◆観光

来訪者の周遊の利便性を高めることで滞留時間を増やし、観光消費の促進を図るため、本町の美しい景観や自然、歴史や文化、グルメなどの観光資源を総合的に紹介する新しい観光パンフレットを作成します。また、育成を開始した観光ボランティアガイドを活用し、満足度の高い観光を提供することで、リーダーの確保を図ります。

主な事業と予算

★は新規事業

○養老鉄道活性化事業	1億2,647万円	○企業誘致推進事業	1,188万円
★(うち烏江駅前駐車場整備事業)	835万円)	○特産ブランド認証事業	197万円
○元気な農業産地構造改革支援事業	1,464万円	○ふるさと養老観光宣伝事業	665万円
★6次産業化推進事業	30万円	★(うち観光パンフレット作成業務)	350万円)
○多面的機能支払交付金事業	1億3975万円		